

議会だより

平成29年6月定例会版

市民の意見をまちづくりにいかす

議員と市民の意見交換会を開催



議員と市民の意見交換会(昭和公民館)

主な内容

特集 市民の意見を新たな政策の出発点に(議員と市民の意見交換会).....	2ページ
6月定例会市議会.....	4ページ
6月定例会市議会一般質問.....	6ページ
委員会活動報告.....	12ページ
政務活動費領収書等閲覧いつでも可能に.....	15ページ

特集

市民の意見を新たな政策の出発点に

議員と市民の意見交換会 英語教育特区など所管事務調査へ

本市議会基本条例に基づく「議員と市民の意見交換会（議会報告会）」を5月28日、市内公民館など6会場で開催しました。出席いただいた計38人の皆様から貴重なご意見を頂き、大変ありがとうございました。



東公民館会場



山手公民館会場

意見交換会では、まず、2月臨時市議会及び2月定例会議会の活動報告を実施。賛否の分かれた議案等の審議経過、賛成・反対討論の様子や平成29年度当初予算での主な事業である南北朝道整備、給食調理場新設、認定こども園整備等について説明を行いました。その後、出席の市民の皆様と意見交換を実施。参加した市民の皆様と議員がそれぞれ少人数に分かれ、意見交換を

行いました。主なものは次のとおりです。（紙面の都合で一部割愛しています。）

若い人に地域に住んでもらうアイデアについて意見交換

午前中の総合福祉センターでは、総社小学校の建て替え、用水路の安全対策等について、また、昭和公民館では、人口減少地域に若い人に住んでもらうためのアイデアや英語特区、雪舟くんについて、さらに、山手公民館では、山手地区の人口が増えている背景・要因、大雨時の冠水への対策要望についての意見等が出され、それらを基に意見交換しました。

午後からの東公民館では、南北朝道整備や国府川護岸工事等について、また、西公民館では防災士の活動や新設の給



清音公民館会場

食調理場などについて、さらに、清音公民館では、三因古墳群の調査や梅雨時期の雨水対策の整備などの意見が出されました。ほかにも、議会活動の活性化、市職員の働き方改革などについて様々な意見がありました。

意見を掘り下げるため各委員会でも所管事務調査を実施

市民の皆様から頂いたご意



総合福祉センター会場

見は、各委員会で整理や確認を行っていきます。特に、多くの意見があった雪舟くん、英語教育特区、市内の南北朝道整備、中原川の排水対策についての各項目は、今後、所管の委員会で所管事務調査を実施していきます。

また、6月定例会市議会では、意見交換会での意見を基にした一般質問を議員から行うなど、色々な方法で意見の反映



西公民館会場

に向けた議会活動を行います。

参加者から好評な意見があるもの参加者数は減少

今回、参加者の皆様から頂いたアンケートの集計では、「良かった」の回答が57%を占め、今後の意見交換会にも「ぜひ参加したい」の回答が74%に達し、おおむね好評である一方、全体の参加者数は昨年に比べて減少しています。より多くの市民の皆様から意見を頂けるよう、今後も日程、開催場所など工夫を重ねながら開催していきます。

●意見交換会での主な意見

No.	参加者からの意見
1	英語特区は、地域限定であり不公平だと思う。もっと市全体に広めて不公平さをなくしてほしい。
2	通学路について、ユニチカ前大黒天物産の東側道路の歩道並びに照明を改善してほしい。
3	環境、防災、保安から不法駐車を行政として指導してほしい。地域によっては通行に支障を来している。
4	雪舟くんの利用について、車椅子使用者は雪舟くんに乗車できない。また、年間5,000円のいきいきチケットでは不足する。増額できないか。
5	国府川が護岸工事できれいになったのはいいが、広くなりすぎて水がほとんどなく魚がいなくなった。
6	美術館はあったほうがいいが、中身が大事だ。総社に本当に良いものがあるのか、いい企画ができるのか。近隣市に美術館があるので、どうしても造らなくてはならないのか疑問だ。
7	新学校給食調理場は、防災のため屋上利用はできないか。外部のらせん階段は設置できないか。
8	三因古墳群は県も認める貴重な遺跡である。是非専門家による調査を進めてほしい。
9	防災士資格者は連絡網を作っている。防災に対する市の認識が薄いのではないか。議会も防災意識を高めてほしい。
10	古くなった市営住宅を若者が住みたくするようきれいなものに改善整備することなどが必要だと思う。例えば人口の少ない地域に住宅を造って、新採用職員に住んで経験してもらおうのはどうか。
11	作山付近の冠水について、前川につながっている水路、周辺の団地が冠水する。なんとか早く工事をしてほしい。
12	議会フォーラムなどの講演内容を議会ではどうかしているのか。

平成29年6月定例総社市議会 付議事件採決一覧表

番号	付議事件	結果
報告第1号	繰越明許費について(平成28年度総社市一般会計予算)	報告を受けた
報告第2号	繰越明許費について(平成28年度総社市公共下水道事業費特別会計予算)	報告を受けた
報告第3号	地方自治法第180条第1項の規定による専決処分について ※庁用自動車の事故に係る和解及び損害を賠償すること	報告を受けた
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて(平成28年度総社市一般会計補正予算(第10号))	承認
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて(総社市税条例の一部改正)	承認
承認第3号	専決処分の承認を求めることについて(総社市都市計画税条例の一部改正)	承認
承認第4号	専決処分の承認を求めることについて(総社市国民健康保険税条例の一部改正)	承認
議案第35号	財産の取得について※災害対応特殊救急自動車	原案可決
議案第36号	財産の取得について※災害対応特殊消防ポンプ自動車	原案可決
議案第37号	総社市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の制定について	原案可決
議案第38号	総社市高木聖鶴・聖雨基金条例の制定について	原案可決
議案第39号	工事委託契約の締結について※総社市富江汚水中継ポンプ場水処理設備工事及び電気設備工事	原案可決
議案第40号	岡山県南広域都市計画総社駅南地区土地区画整理事業施行条例の一部改正について	原案可決
議案第41号	平成29年度総社市一般会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第42号	平成29年度総社市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第43号	平成29年度総社市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第44号	平成29年度総社市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決
同意第10号から 同意第24号まで	農業委員会の委員の任命に関する同意を求めることについて	いずれも同意
議案乙第1号	障害児者の生きる基盤となる「暮らしの場」の早急な整備を求める意見書について	原案可決

8月定例市議会の予定

日時	内容
8月21日(月)	開会
8月24日(木)	一般質問
8月25日(金)	一般質問
8月28日(月)	一般質問・質疑
8月29日(火)	委員会
8月30日(水)	委員会
8月31日(木)	委員会
9月7日(木)	閉会

問い合わせ 議会事務局 TEL92-8332

議長交際費執行状況

「総社市議会議長交際費の支出基準及び公表に関する要綱」に基づき、議長の交際費の執行状況を公表します。

[平成29年4～6月分]

支出区分	支払年月日	支出金額	支出先等
激励金	4/23	10,000	第64回岡山県消防操法訓練大会
議長賞	6/18	5,400	第71回全日本アマ将棋名人戦、一般将棋総社地区大会
土産等	4/27	2,300	行政視察先(総務生活委員会)
	5/1	7,700	行政視察先(産業建設委員会)
	5/15	7,142	行政視察先(文教福祉委員会)
合計		32,542	
4月からの累計	-	32,542	-

高木聖鶴・聖雨基金創設条例を可決
保育士支援金600万円などの補正予算も

6月定例市議会

6月定例市議会を6月8日から29日までの22日間の会期で開き、議案33件(左ページのとおり)、請願1件の審査をしました。

高木聖鶴・聖雨基金条例を全会一致で可決

本市の書の振興及び書道教育を通じた子どもの育成のための事業に要する経費に充てるため、基金を創設しようとするもので、全会一致で可決しました。

(仮称)常盤第2分館造成工事や秦小学校トイレ設置経費も可決

一般会計補正予算(第1号)では、高木聖鶴・聖雨基金積立金として100万円、昭和福祉センター解体のための工事請負費5千万円、秦小学校に洋式トイレを設置する小

学校施設維持管理経費810万円。また、保育士を確保すること待機児童の解消を図るための総社市保育士支援金創設に600万円、(仮称)常盤第2分館建設の早期着工に向け造成工事等を行うもの2989万円、国の交付金を活用して、総合文化センター耐震補強工事設計を実施するもの1千万円。さらには、旧雪舟くまを公用車に使用するための車検代等に152万2千円、防災士組織活動補助金18万円などが計上され、全会一致で可決。一般会計予算の総額は、263億4360万円となりました。

新たな15人の農業委員に同意

本市農業委員会の委員について、農業委員会等に関する法律第8条第1項の規定により、任命しようとするもので、全会一致で同意しました。

財産取得、工事委託契約締結を可決

災害対応特殊救急自動車、災害対応特殊消防ポンプ自動車の各財産取得、また、総社市富江汚水中継ポンプ場水処理設備工事及び電気設備工事の委託契約について、それぞれ全会一致で可決しました。

農業委員

- (同意第10号～同意第24号)
- 秋山 陽太郎 (門田)
 - 梶谷 範雄 (南溝手)
 - 鎌田 布之 (新本)
 - 河田 直樹 (三輪)
 - 小原 弘 (清音柿木)
 - 定井 正雄 (原)
 - 佐野 年昭 (清音軽部)
 - 高杉 通夫 (三須)
 - 高田 稔 (久代)
 - 高谷 均 (宿)
 - 野瀬 秀子 (秦)
 - 能登 和正 (下原)
 - 林 眞理 (西阿曾)
 - 本行 逸 (見延)
 - 横田 幸則 (山田)
- (任期:平成29年7月20日～平成32年7月19日)

行政手続等における情報通信技術の利用に関する条例等も可決

インターネットを利用した電子的な行政手続等を推進するため必要な事項を定めようとする条例制定、また、岡山

「障害児者の暮らしの場を」
「家族介護はもう限界です
障害児者の生きる基盤となる『暮らしの場』の早急な整備を求める意見書提出に関する請願」については、文教福祉委員会での参考人招致による審査等を経て、全会一致で採択することと決定され、市議会からの意見書を衆議院議長、内閣総理大臣ほか提出することに決しました。



笠原 武士

問 市民の行政への関心を高める方法はないか

答 無作為抽出による市民間の討論会も検討する

問 予算決定の見える化はどうか。

市長 予算の決定過程や市長のタイミングで気になるが、調査研究を進める。

問 無作為抽出による市民グループの行政検討会はどうか。

市長 現在中学生議会、県立大学とのミーティング等各種の意見を聴く機会を作っている。無作為抽出法についても今後検討を進めていきたい。

保育所の待機児童と幼稚園の活用

問 幼稚園の活用により待機児童の減少につながらないか。
教育長 幼稚園の預かり保育は、3歳児の受入れ、18時までの延長等の改善をしてきた。今後、午前8時からの受入れ



小西 利一

問 ふるさと納税の返礼品の見直しはどうか

答 返礼率が4割を超えるものもあるので見直していく

問 ふるさと納税返礼品の米の買取り価格は変更しないのか。

市長 総務省の通達もあり、現在検討中である。1万4千円から引き下げる可能性は十分にある。

問 地元の工芸作家の作品を返礼品のリストにもっと載せてはどうか。

総合政策部長 今までも総社市の特産品を入れていたが、地元の工芸作家を紹介していただければ、今後取り上げていく。

問 ふるさと納税の本来の趣旨は、政策を掲げ、その政策に対して寄附を募るのがあるべき姿ではないか。

市長 総務省からの通達もあり、今後は返礼品の金額の見直しを

直しを含め、政策論議をしていく必要がある。

鳥獣被害について

問 捕獲したイノシシの肉を食用として有効に活用できないか。

市長 昭和小学校カレーにイノシシの肉を使っていくよう検討している。

問 ジャンボタニシの被害支援策として、薬剤購入の補助はできないか。

市長 現状調査を行い、前向きに考えていく。



ジャンボタニシ 成虫

津神 謙太郎

問 雪舟生誕地公園整備は今後どうするのか

答 雪舟生誕600年を目処に整備をしたい



問 当初の計画どおりとはいえないと思うが、公園整備の内容は、どう考えていくのか。
市長 地元の方々とよく相談して進めたい。また、合併特例債を使えるかどうかを検討しながら、地元の方や雪舟ゆかりの方々、教育委員会の意見も聞きながら着実に進めていきたい。



公園整備が進められる雪舟生誕地の全体風景

問 倉敷市が公園整備で合併特例債を使っていた。同様に、使えると思うがどうか。

市長 合併特例債は平成31年度工事完成という縛りがあるので、県と協議を進めたい。

問 2020年の雪舟生誕600年でのお披露目会はできないか。

市長 時間、時期のずれもあるが、議会とも相談しながらお披露目会等も進めていきたい。

難波 正吾

問 新教育長任命にあたり市長の見解はどうか

答 人物本位と民間でのキャリアと見識で任命した



問 地方教育行政法が変わり市長の教育行政への関与を強めることができるようになった。新教育長任命に当たっての見解はどうか。

市長 教育長と教育委員長を兼務する新制度での提案であったが可決いただいた。任命に当たってはまず人物本位だ。JFEで所長まで務められた。今、社会の中で生き抜いていくためのスキル、卒業後にどう生きていくのか、将来像が分かっていく人が教育現場に求められている。学校現場は教育長に任せるが、私は教育大綱を作る役割があり、心優しく礼儀正しい総社を愛する子ども、勉強だけでなく、社会の中で息づいていく子どもを育てていく方針で頑張る。

問 教員の勤務時間はどうか。文科省の調査では、小中学校教員の平日勤務時間が11時間を超え、小学校教諭が34%、中学校教諭の58%が過労死ラインを超えている。本市の現状はどうか。

教育長 昨年6月実績で残業時間は、小学校61時間、中学校71時間だ。県平均より中学校で約15時間少ない。県と市町村教委が連携して教員の時間外を減らす取組を開始した。
経済政策について

問 雇用状況はどうか。

市長 新卒者の就業者は110人である。また現時点でユニチカゾーンに1128人、インターチェンジ西エリアに1千人で、今後の雇用予定総数は900人だ。



市内赤浜の雪舟生誕の地



深見 昌宏

問 安倍内閣が唱える働き方改革についてどう考えるか

答 労働条件を適正にしていかなければならないと思う

問 市役所職員の働き方の問題点、現状はどうか。

市長 岡山県内15市の中で職員の数が人口と比べて最も少なく、残業時間も多い。

問 今後の取組についてどのよう考えるか。

市長 人口動態や税収も考えて職員を増やす方向で検討し、働き方も検討すべきだと思う。

問 市内の小・中学校での働き方の現状はどうか。

教育長 時間外労働は小学校教諭の県平均で64時間、本市では61時間である。また、中学校では県平均で87時間、本市では71時間となっているが、学校によってずいぶん差がある。個人差もあり、18時頃に帰る先生もいれば、22時を過

ぎて帰っている先生もいる。
問 今後、県教育委員会と市教育委員会とでどのような対策を考えるか。
教育長 県も本気で働き方改革を進めようとしているので、今がチャンスだと思う。今後、業務削減、アシスタントを付ける業務委託、そして教員の意識改革の3つを進めなければならぬと思う。県、市、学校の三重構造であるが、信頼関係を築き、できるだけ学校に権限移譲するようにして、先生の労働時間を少しでも短くする工夫をしていきたい。



市役所でも働き方改革が求められる

加藤 保博

問 子どもたちの夢を育てるため夢をかなえた人の話を是非やりたい。講演や授業などを計画したいか。

答 是非やりたい。講演や授業などを計画したい



問 市内出身者で子どもの頃から夢をかなえ、全国的に活躍されている方がいる。母校などに招き講演をしていただければ、子どもたちが夢に向かい大きく羽ばたく契機になると思うがどうか。

市長 良い提案を頂いた。人も含め早速検討に入りたい。

問 観光大使について

市長 本市には純粋な観光大使はいない。総社で生まれ育った方に依頼してはどうか。

市長 すぐには思い浮かばないが、最適な方がおられたら検討してまいりたい。

政治姿勢について

問 総合計画の指針に「全国屈指の福祉文化先駆都市を目指す」とあるが、福祉文化とは意味不明だ。便宜上の造語

か。
市長 本来は福祉・文化という別々の意味である。総合計画審議会委員からの指摘で文化という二文字を加えた。
問 福祉に比べ文化に目が向いていない表れと感じるがどうか。
市長 将来像を描きながら文化先駆都市も目指す。

問 文化の継承に貢献されている各種工芸作家の方が近年は評価されていないがどうか。
教育長 指摘のとおりだ。反省しなくてはならない。
問 文化振興推進の根拠を支える方たちだ。活動を支援する評価が必要ではないか。
教育長 今後よく調査をし、対処していきたい。



岡崎 亨一

問 農作物への今後の猿対策はどうか

答 よく調査をしてしっかり予算化していく

問 農作物への被害状況はどうか。

産業部長 平成28年度は、被害届が1件のみで、被害額は約5万円となっている。

市長 もっと被害は多いと思っている。対応は県とも相談してしっかりやっていく。

交通安全対策について

問 市民からの信号機、横断歩道などの要望状況はどうか。
市民生活部長 平成10年から170件の要望を頂いており47%が実施できている。

市長 私の経験則で、一度に通過し切れない交差点は、市内に9箇所ある。情報の開示は、県警等と相談して検討する。

公民館・分館について

問 就任以来、どれくらい公

民館を訪問し、問題点を把握しているか。
教育長 全て訪問している。新耐震基準に合致していないものが7つある。このうち3つは耐震診断を行った。中央公民館は一部補修が必要であるが、東・西公民館は耐震補修の必要なしと診断が出ている。

問 整備計画はどのようなになっているのか。
教育長 老朽化が進んでいるので整備を進めていく。
教育部長 昭和の年代に建築したものが6割ある。築40年以上経過したのが中央・東・西の公民館と池田分館である。公共施設等総合管理計画を基に個別の整備計画を進めていく。

西森 頼夫

問 猿の被害対策に檻の効果が大いだと聞くがどうか

答 有害鳥獣の駆除の報奨を強化する

問 ふるさと納税寄附金の額は幾らか。そのうち米の占める割合と寄附額は幾らか。

市長 平成28年度実績は、寄附額12億8352万円である。米はそのうち約50%の6億5236万円で諸経費を引いた収支は1億4千万円になる。

問 お礼の品に農産物を希望した人の寄附は農業振興に使うべきと考えるがどうか。また総務省がお礼の品は寄附額の3割以下にするよう通達を出したが農業振興の観点からは5割を維持すべきと考える

かがか。
市長 農業政策など寄附者の意向に沿った寄附金の活用を考えていく。返礼品の返礼割合は総務省の通達に従い、見直しを検討する。

猿の被害対策について
問 猿の被害対策は難しいと思いつ、届出をしない人が多いと考えるが状況はどうか。
市長 被害届は1件だが、実際の被害はもっと多い。
問 猿が出没したらバケツを叩いたり、花火を飛ばしたりするが、ある朝、弱々しいバケツの音がするので行ってみたら猿が叩いていた。手の打ちようがない。新見市では檻をして効果を上げていると聞くがどうか。
市長 鳥獣被害の対策は抜本的に強める。



効果がある猿の檻



三宅 啓介

問 中長期の財政見通しをホームページ等で公表すべきと考えるがどうか

答 市の財政見通しをホームページ等で公表する

問 大型公共投資も控える中どのように考えているか。

から9757万円へと減少傾向である。

市長 新庁舎や総社小学校など、大型事業を行いながら財政の健全化を行なうために、今後の各部、各課の予算組みをゼロシーリングで厳しく査定することを考えている。

問 市債償還の完済年度はいつになるのか。

市長 平成34年度に借金は完済予定だ。

問 近年の利用者の推移と財政状況はどうか。

問 大規模改修の予定はどうか。

市長 財政状況は近年、純利益が減少し、年約1億3千万円の借金返済に単市予算を繰り入れている状況だ。

市長 宿泊部屋の増床やお風呂場の拡充の検討など、借金完済までに議会などとも議論し、改修を決めていきたい。

産業部長 平成24年度から平成28年度にかけて、利用者数は、25万7529人から26万5253人へとほぼ横ばいだが、利益は1億1685万円

問 集客のため、サイクルステーションやランニング拠点を整備してはどうか。

市長 サイクルリストのエイドステーション整備は前向きに考える。ランニングコースは、健康インセンティブと絡めてサンロードを発着点とするコースを作っていく。

問 公園のインフラ整備について考えはどうか

答 公園の基準を定めて実施する

問 高齢者の集いの場として公園のコンセント・水銀灯・上水道・トイレ・椅子等の設置、整備についての考えはどうか。

市長 まちづくり協議会と市の区分を明確にし、実施する。

安心安全のまちづくり

問 市道路面の白線(誘導表示・車道外側線・横断歩道等)の引き直しの考え方はどうか。

市長 基準を定め、実施する。

障がい者施策

問 障がい者日常生活用具給付事業である人口内耳等の助成見直しの考えはどうか

市長 助成金の見直しを行う。



村木 理英

問 公園のインフラ整備について考えはどうか

答 公園の基準を定めて実施する

問 高齢者の集いの場として公園のコンセント・水銀灯・上水道・トイレ・椅子等の設置、整備についての考えはどうか。

市長 まちづくり協議会と市の区分を明確にし、実施する。

安心安全のまちづくり

問 市道路面の白線(誘導表示・車道外側線・横断歩道等)の引き直しの考え方はどうか。

市長 基準を定め、実施する。

障がい者施策

問 障がい者日常生活用具給付事業である人口内耳等の助成見直しの考えはどうか

市長 助成金の見直しを行う。

問 農業用水路の蓋設置についての考えはどうか。

市長 基準を定め、実施する。

障がい者施策

問 障がい者日常生活用具給付事業である人口内耳等の助成見直しの考えはどうか

市長 助成金の見直しを行う。



→農業用水路の上に蓋がなく危険なため、住民が自ら蓋をしている。

根馬 和子

問 市街地をどのようにして活性化していくのか

答 市街地をどのようにして活性化していくのか

問 市街地の中で、特に商店街の空洞化が目立つ。市の第2次総合計画基本計画で、市街化区域の再活性化が挙げられているが、どのように実行するのか。

道だ。未来に向かって歩みだす。

市長 総社駅から総社宮までを、立地適正化政策を取り、一つ一つ実現化していく。4月から「人口増推進室」で空き家百選を作る等の対策にあたる。また、市街地の南北道の拡幅等で、できる所から進入路を造る。

問 都市計画について

市長 市の都市計画に関わるルール等はあるか。

総合政策部長 商人応援事業で起業したのは2件である。

問 観光行政について

問 空き建物や店舗に賑わい作りのための交流の場を作っているのか。

市長 ボネットバスでの観光地巡りの反響はどうか。

市長 集いの場を作るのは大切だ。私も青春時代に通った

市長 6月1日に総社駅から国分寺、こうもり塚、農マル園芸、そして高梁へと行き、反響は大変良かったと感じた。

問 被災地には生活困窮されている人がまだ大勢いるにも関わらず、東日本義援金を使って仙台国際ハーフマラソン大会でチュッピースパンを配ったのはいかがなものかと思う。仙台市の要望か。

市長 本市には鬼ノ城や豪漢、宝福寺、国分寺五重塔等々ある。総社市完結の観光が良いかどうか。

市長 私が仙台市に提案し、仙台市が受け入れてくれた。

市長 そのようにして、更にツアーも考えていく。

問 本市に東日本義援金がまだ360万円以上残っている。この使い道はどうするのか。

市長 義援金を残しても仕方がない。

問 本市に東日本義援金がまだ360万円以上残っている。この使い道はどうするのか。

市長 義援金を残しても仕方がない。

問 義援金は被災地のニーズに応じて使うべきではないか

答 独りよがりであってはならない

問 被災地には生活困窮されている人がまだ大勢いるにも関わらず、東日本義援金を使って仙台国際ハーフマラソン大会でチュッピースパンを配ったのはいかがなものかと思う。仙台市の要望か。

市長 義援金を残しても仕方がない。

総務生活委員会

当委員会で審査した案件は、6月定例会で議案7件であり、全て原案どおり可決しました。主な内容は次のとおりです。

● **専決処分の承認を求めることについて(平成28年度総社市一般会計補正予算(第10号)(承認第1号)(所管部分)**

委員会の動き

4月20日	産業建設委員会(きびじつるの里の在り方ほか)
4月24日	議会運営委員会(予算を伴う協定の議決事項の追加についてほか)
5月29日	文教福祉委員会(平成29年度特別支援学級の状況ほか)
6月1日	議会運営委員会(6月定例市議会の運営等について)
6月20日	総務生活委員会(議員と市民の意見交換会での意見について)
6月21日	産業建設委員会(議員と市民の意見交換会での意見について)
6月22日	文教福祉委員会(スポーツセンター現地調査ほか)

問 ふるさと納税寄附金は2億3千万円が減額されている。本年度の見直しはどうか。

答 本年度も平成28年度と同程度の寄附額を目標としている。一方、総務省からの通知で、返礼品の返礼率を3割以下に下げようといった方針が示されている。本市では、返礼率が3割を超えているものもある。今年、秋を目途に見直しをしていくように考えている。お米についても、平成30年度以降は取扱いを見直したい。

問 旧堀邸修繕事業の繰越明許の理由はどうか。

答 堀邸が古民家であり、確保した予算では、なかなか落札されず、契約までの時間を要した。また、狭い所がれきの搬出も人力ですることになり、工期が長く掛かることになったことなどが理由である。

総社市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する

電子的な行政手続等を利用した(議案第37号)

問 市民にとって、手続のメリットはどうか。

答 今後、条件整備を行えば、

3委員会 視察で見た先進地の工夫

- (総務生活委員会 平成29年4月28日)
 - ・市庁舎建設事業について(高梁市)
 - 市庁舎建設のフロア配置の考え方、合併特例債の活用など事業費について調査
- (文教福祉委員会 平成29年5月25日～26日)
 - ・インクルーシブ教育について(岐阜県多治見市)
 - 障がいのある子と障がいのない子が可能な限り共に学ぶ仕組み作りについて視察
 - ・不登校対策総合プログラムについて(奈良県大和郡山市)
 - 旧県立図書館を活用して、何らかの理由で学校へ行けない子どもたちの居場所として開設
- (産業建設委員会 平成29年5月11日～12日)
 - ・国家戦略特別区域(地方創生特区)について(佐賀県鳥栖市)
 - 鳥栖地域では、まとまった企業用地の確保が困難になっており、企業誘致や企業の拡張に支障を来している。
 - ・立地適性化計画の策定について(福岡県久留米市)
 - 人口密度や日常生活サービス施設を維持するエリアを設定し、計画に基づく施策を展開



高梁市庁舎内で職員から意見を聴く総務生活委員

住民票や税の証明がインターネットで申請でき、市では、申請を受けた後、郵送で市民に送付できるようにする。

平成29年度総社市一般会計補正予算(第1号)(議案第41号)(所管部分)

《補正予算の主なもの》

・旧雪舟くみを公用車として使用するための車検代等の経費、防災士組織活動補助金等

問 雪舟くみの旧車両について、9台はどこに配置するのか。またそれに伴い不要になる公用車はどうするのか。

答 9台の車は各部に割り当て、財政課の所管するワゴンタイプの車が4台あるが、今回、そのうちの2台を廃車する。

問 コンビニエンスストア収納業務について、どここのコンビニでも公金を支払えるようになるのか。

答 ほぼ全てのコンビニで市税等の公金を支払えるようになる。

問 防災士資格取得者の支援は、今後どのように考えていくのか。

答 金銭面だけでなく、講師の相談、市の行事への参加など、防災士が地域の中で活躍してもらえようように支援をしていきたい。今後も市と協力体制ができればと考えている。

文教福祉委員会

当委員会で審査した案件は、6月定例会で議案7件であり、全て原案どおり可決しました。(請願1件は採択)

総社市高木聖鶴・聖雨基金条例の制定について(議案第38号)

問 高木先生から今まで頂いた寄附金は基金として積み立てず、今回積み立てるのはなぜか。

答 今まで頂いた寄附金約2500万円は、文化振興財団で管理し、競書展や展覧会に使わせていただいていた。一

般会計に入れると、他の予算と一体化し、書に限定した使い方ができなくなり、書を通じたものに使ってほしいという高木先生の御意向に反してしまうためであった。今年の秋に文化振興財団で追悼展を行う予定だが、それに掛かる経費を差し引き清算した残額を、財団から基金に寄附し、今後は市で一括して次世代育成に使っていく予定である。

Q&A 議会

議長・副議長

● **正副議長選挙**
地方自治法により、議員の中から議長及び副議長をそれぞれ選挙することが義務付けられ、他の案件に優先して行われます。

● **議長・副議長の任務**
議長は議会を代表し、本会議がスムーズに進行するよう指揮するのが主な仕事です。議長には秩序保持権、議事整理権など会議を仕切る権利が与えられています。また、その他にも議会の事務を統轄する事務統理権、本会議の裁決で可否同数の場合の裁決権、委員会への出席及び発言権、議会事務局職員の任命権などがあります。

副議長は、議長に事故があるとき(病気などにより議場に来ることができない等)、または議長が欠けたとき(辞職等)に議長の代わりを務めます。

ていくが、何年計画で、どう使い方をするのか。

答 今回基金に積み立てるお金については、現在は使う予定はないため、何年間でどの計画はない。議会とも相談しながら使っていく。

■ **平成29年度総社市一般会計補正予算(第1号)(議案第41号)(所管部分)**

問 小学校費の修繕費が秦小中学校だけなのはなぜか。

答 秦小中学校は共用の多目的トイレを除き洋式便器がない

ので、まず改修を行う。今後は、学校施設の長寿命化計画を策定し、全体的な見直しの中で改修していく。

問 昭和福祉センター解体が当初予算ではなく補正予算なのはなぜか。

答 昨年度11月補正で解体に伴う設計の予算を計上していたが、設計の工期が3月末だった。不確かな額を当初で



野球場ベンチの設備等を現地調査

文教福祉委員会では、3月3日、6月22日の2回にわたり、市スポーツセンターの現地調査を実施しました。これは、利用者等から野球場のベンチ内の設備の劣化による不具合等、施設管理の状況について意見をお聞きしたことから、それを基に実施したもので、2回日の調査で改善がなされた状況等も確認しました。今後も適切な管理運営がなされるよう注視してまいりたいと考えます。

上げるよりは、確実な金額を補正であげたほうが適切と判断したためである。

問 保育士支援金の支払い対象者は誰か。

答 1日6時間以上、月20日以上勤務という要件を満たした保育士、栄養士、調理師、事務員である。園長先生等の管理職は含まない。年度中途での採用者の分を見込み、3

00人分の報償費を計上している。

産業建設委員会

当委員会で審査した案件は、6月定例会で議案18件であり、全て原案どおり可決しました。主な内容は次のとおりです。

●専決処分の承認を求めることについて(平成28年度総社市一般会計補正予算(第10号)(承認第1号)(所管部分)

問 繰越明許費補正変更の清音神在本線周辺整備事業について増額の内容はどうか。

答 地権者との協議に不測の日数を要したことから年度内竣工が見込まれず繰越明許の額を増額したものである。

●岡山県南広域都市計画総社駅南地区土地区画整理事業施行条例の一部改正について(議案第40号)

岡山県南広域都市計画総社駅南地区土地区画整理事業の換地処分に伴い生じる清算金

の徴収及び交付に当たり、必要な措置を講ずるため、関係条文の整備を行うとするものです。

問 清算金の徴収と交付の対象者は何人か。

答 現在把握している対象者は、徴収が約400人、交付が約500人である。

●農業委員会の委員の任命に関する同意を求めることについて(同意第10号から第24号まで)

本市農業委員会の委員について、農業委員会等に関する法律第8条第1項の規定により、市議会の同意を得て任命しようとするものです。

問 選考に当たって年齢制限や条件はあるのか。

答 年齢制限はないが、認定農業者が過半数を占めることや農業者以外の中立的な立場のものが含まれること。また、委員の年齢、性別に著しい隔たりが生じないように配慮すること等の規定がある。

政務活動費領収書等閲覧
いつでも可能に
議会改革の一環
平成28年度分から手続を簡素化

政務活動費とは

政務活動費は、地方自治法及び総社市議会政務活動費の交付に関する条例に基づき、月額3万5千円が議員個人に交付され、市政の課題及び市民の意思を把握し、市政に反映させる活動その他住民福祉の増進を図るために必要な活動の経費に充てることができ、支出できる項目は、調

査研究費、研修費、広報費、広聴費、要請・陳情活動費、会議費、資料作成費、資料購入費、人件費、事務所費と決められており、政務活動とは関係ない政党活動、選挙活動、後援会活動、私人としてのプライベートな活動のための経費には使えません。

なお、年度終了後には、領収書等を添えて収支報告を行うこと、残金は返還することが義務付けられています。(各議員の政務活動費収支報告は次ページに掲載)

収支報告書等の公表

政務活動費収支報告書等の閲覧について、今までは、開示請求から開示決定まで2週間程度の期間が必要でしたが、議会改革の一環で手続の簡素化を進め、平成28年度分から即時の閲覧が可能となりました。(詳細は下記のとおり)

各議員の活用事例は

平成28年度政務活動費の各議員の主な活用事例は次のと

平成28年度分政務活動費収支報告書等の閲覧方法

総社市議会では、政務活動費の支出の透明性を高めるため、従前から政務活動費収支報告書等の公表に努めています。この度、市民の皆様により閲覧していただきやすくするため、次のとおり手続の見直しを行いました。どうぞお気軽にご覧ください。

閲覧できる書類 領収書等を添付した収支報告書

日時 平日(午前8時30分～午後5時15分)

場所 総社市議会事務局
(場所は別途ご案内します。)

手続 事前連絡不要で、時間内であれば、いつでも閲覧可能です。なお、平成27年度分以前の書類の閲覧には従前どおりの開示手続が必要となります。

問い合わせ 議会事務局 Tel.0866-92-8332



おりです。

- ・調査研究費：ヘルプマーク導入について京都府視察
- ・研修費：日本自治創造学会研究大会「地方が創る日本の未来」議会・住民・自治

修会、空き家対策セミナー、全国都市問題会議「人が集いぬぐるまちづくり」、地方議員研究会「質問準備の効果的な方法、議会や委員会での質疑やりとり向上研修」、東京中央卸売市場視

察「総社産のぶどう流通について」

- ・ 広報費：議会活動報告作成
- ・ 広聴費：分館での広聴会開催のための茶菓代

- ・ 資料購入費：地方創生大全、全国農業新聞、災害対策基本法、空家対策ハンドブック

透明性向上と有効活用を

政務活動費は、今後、更に支出の透明性を高め、その活用内容や成果を積極的に公開していくことが求められています。

政務活動費の活用による調査研究、研修は議員の資質を向上するための手段の一つです。次回一般選挙から議員定数が2人減ることから、一人ひとりの議員が担う役割はより大きくなります。更に専門的な知識をもって活動していくよう政務活動費を有効に活用していくよう努めてまいります。

平成28年度政務活動費収支報告書集計表

議席番号	議員氏名	交付額	調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費	合計
1	菅野 哲也	420,000	109,264		242,000					12,888		1,427	365,579
2	三宅 啓介	420,000	40	140,020					4,482	18,924			163,466
3	岡崎 亨一	420,000	16,060	283,800						10,800			310,660
4	深見 昌宏	420,000	102,971	374,020						27,963			504,954
5	小川 進一	420,000	12,312	261,880						32,400			306,592
6	高谷 幸男	420,000		381,260					47,462	23,298			452,020
7	小西 義巳	420,000	49,749	445,900					2,554	62,905			561,108
8	難波 正吾	420,000		120,080	20,400					114,460	120,000	60,000	434,940
9	小西 利一	420,000	149,543	125,420	63,342					9,876			348,181
10	津神謙太郎	420,000							10,692	9,876		15,835	36,403
11	村木 理英	420,000		384,620					114,008				498,628
12	頓宮美津子	420,000	12,550	296,060						13,800			322,410
13	赤澤 康宏	420,000	97,432	281,960					1,500	38,821			419,713
14	片岡 茂夫	420,000	83,977	220,280					49,088	52,980			406,325
15	塩見 禎章	0											0
16	名木田正昭	420,000	62,375	350,700						34,095			447,170
17	加藤 保博	420,000	57,098	131,000					8,752	28,434		72,000	297,284
18	笠原 武士	420,000	99,205	125,420					22,107	37,116			283,848
19	根馬 和子	420,000	93,800	228,540	103,680	9,645			15,538	10,131			461,334
20	荒木 勝美	420,000	22,434	56,140						62,409			140,983
21	山口 久子	420,000	111,176						35,936	63,579			210,691
22	剣持 堅吾	420,000	71,681	276,420						72,067			420,168
23	大熊 公平	420,000	34,570	387,040						94,070			515,680
24	西森 頼夫	420,000			39,204					66,574	120,000	60,000	285,778
	計	9,660,000	1,186,237	4,870,560	468,626	9,645	0	0	312,119	897,466	240,000	209,262	8,193,915

※合計金額が交付額を超える部分は自己負担とし、合計金額が交付額に満たない部分は返還しています。

編集後記

田んぼに植えられた稲も一雨毎に大きくなっていくのが心地良い昨今です。昨年はタニシが大発生し、一等米がとれなかったと悔やまれる方、ふるさと納税の返礼に米を20俵も出せたと喜ばれる方、お米で悲喜こもごもの様子に、心から感謝の思いが募ります。さて、議員と市民の皆様との意見交換会が去る5月28日に6会場で行われました。参加者は少数でしたが、地域的な問題や課題など、早期に解決し実現できるものや、慎重審議していくもの等様々な貴重なご意見を頂きました。執行部との二人三脚で課題解決に挑むべく、努力をしてまいります。

今後とも皆様方と手を取り合って、住みよい総社市を創っていきたいと思いますので、多くのご意見をお寄せいただきますようお願いいたします。
(根馬和子)

◆議会だより編集委員会

- 委員長 頓宮美津子
- 副委員長 小川 進一
- 委員 岡崎 亨一
- 委員 深見 昌宏
- 委員 高谷 幸男
- 委員 村木 理英
- 委員 根馬 和子

